

図書館のホームページは  
<http://lib.jichi.ac.jp>

## 目 次

エッセイ……………	1～2	和雑誌特集記事……………	3～6
最近のトピックス……………	2		

## 自治医科大学と僻地医療

学 長 高 久 史 磨

自治医大が開設されてから36年近くなった。月日の経つ事の早さを痛感している。最近でこそ家庭医、総合医がわが国で話題になる様になったが、自治医大が出来た頃は専門医がもてはやされた時代で、専門医にとって遠い存在である僻地の医療を担うべき使命を持った自治医大の卒業生は特殊な存在と見られていた。現在でもそういう印象を持っている医療関係者は少なくないと思う。

しかし、その36年の間、自治医科大学は地域医療学教室（現在地域医療学センター）を他の医科大学に先駆けて創設し、この教室を中心に医学生のプライマリケアの教育に力を入れ、又卒業生はその殆ど全てが出身都道府県で僻地を含めた地域の医療に従事してきた。私が学長として地方で行われる『地域医学研究会』（自治医大の卒業生が中心となって開催される勉強会）等に出席した際、関係の市町村の長の方々から自治医大卒業生のその地域の医療に対する貢献への強い感謝の言葉を聴く事が多い。卒業生の各県での地道な医療活動、それに対する地元の方々の感謝の言葉の集積が2007年12月4日の天皇・皇后両陛下の自治医大の行幸啓という自治医大にとってまことに名誉な事につながったのだと思う。教職員、医学生、かつて自治医大に奉職された職員、卒業生、皆と一緒にこの事を喜びたい。この行幸啓の直前の園遊会に出席した際、天皇・皇后両陛下、皇太子殿下、秋篠宮様が私に声をかけて

下さった。特に皇后陛下が私に『立派な仕事をしてられる大学で』とおっしゃったのが記憶に残っている。又皇后様は行幸啓の際、神田健史医師（新潟県佐渡市立相川病院内科 新潟県22



期）の学生への講義の中で神田医師が言われた『新しい地域医療学』という言葉が特に気に入られたようで、その後休憩室に入る際にわざわざ天皇陛下に『新しい地域医療学』という言葉を述べておられた。

自治医大の卒業生の活動に関して、私が最近気づいた事がある。2007年11月の奈良でのプライマリケア学会の特別講演でも紹介したが、国民保険中央会に『地域住民が期待するかかりつけ医師像に関する研究会』があり、私もその研究会の一員となっている。この研究会で国民保険組合連合会、日本プライマリケア学会等に依頼して国民が期待する活動をしていると考えられる開業医の方266名推薦してもらい、更にその266人の中から17人を精選し、各研究員が手分けしてインタビューを行った。17人に共通な事は、地元のニーズに対応した総合的な診療を行っている、謙虚な人柄で聞き上手、設備は基本的なものだけ、病院等と積極的に連携、時間外、夜間の診療に積極的、在宅医療にも積極的、等共通の特徴があり、まさしく開業医のあるべ

き姿を具現している様な人たちであったが、その17人の中のなんと3人が自治医大卒業生であった。私がインタビューした医師も宇都宮市の郊外で在宅医療を中心に行っている卒業生であった。塚原卒後指導部長の調査によると、義務年限終了後開業している卒業生は305名との事である。日本医師会に加入していない医師も含めるとわが国の開業医は約10万人と推計されるが、305人はその中の0.3%である。その0.3%が17人中3人を占めていた。又もう一人他大学の卒業生ではあるが、自治医大の地域医療学教室に長年いた医師がそ

の17人の中におり、自治医大関係者は17人中合計4人であった。インタビューした各研究員は私も含めて17人の地域での活動を高く評価していた。

自治医大での学生生活、卒後義務年限の間の地域の第一線での診療の経験がこの様な3人を育てたのであろう。勿論3人は地域で様々な形で活躍している卒業生の中の氷山の一角に過ぎないが、自治医大として誇るべき事実である事は間違いなく、新春の歓ぶべきニュースとしてお伝えする次第である。



## 最近のトピックス

- |        |    |   |
|--------|----|---|
| 11月11日 | 朝日 | 出題、事前に知りメール 教え子へ「重要判例」 漏洩は否認<br>司法試験審査委員の元慶大教授      |
|        | 毎日 | 時間外救急 軽症患者 8400円特別徴収 埼玉医大計画 受診抑制狙い                  |
| 15日    | 下野 | 県内タクシー全面禁煙 4月から 業界「時代に対応」                           |
|        | 朝日 | C型肝炎 薬効くか判定 ウィルス遺伝子 変異解明                            |
| 17日    | 読売 | 助産所2割 廃業の危機 来春から義務付け「緊急搬送先」決まらず(夕刊)                 |
| 21日    | 東京 | ヒトの皮膚から人工「万能細胞」 受精卵使わず… 多様に分化 京大教授らが成功<br>再生医療の進展に道 |
| 22日    | 産経 | 「母子手帳」国際標準に 洞爺湖サミット、政府 途上国支援の目玉                     |
| 24日    | 毎日 | 自治体病院 累積赤字1兆8585億円 06年度末 財政圧迫露呈                     |
| 27日    | 日経 | CO <sub>2</sub> 大幅削減の新電源 家庭用燃料電池 量産へ 来年度 松下が専用工場    |
|        | 読売 | 教職員大学院19校開校 来春 指導力の向上図る(夕刊)                         |
| 30日    | 産経 | 死刑執行の氏名公表 法務省方針 被害者感情を重視 裁判員制度にらみ転換                 |
|        | 下野 | 後期高齢者医療制度 県内平均保険料 月5800円 来年4月、対象21万人                |
| 12月1日  | 毎日 | 肝炎リスト 不告知 国の責任否定 厚労省が調査報告 放置の職員は処分<br>荏原・東芝も体制整備    |
| 5日     | 下野 | 地域医療を託し… 自治医大訪問 両陛下が学生激励                            |
|        | 東京 | 日本 学力トップ集団脱落 高校1年対象 OECD調査 「数学」も6位→10位<br>読解力、前回並み  |

<b>A</b>	Actins	神経系アクチン細胞骨格	日薬理誌	130 (5) 2007
	Alzheimer病	メタボリックシンドロームとアルツハイマー型認知症	老年精医誌	18 (10) 2007
	アナフィラキシー	アナフィラキシーにどう対応するか	アレルギーの臨	27 (13) 2007
	ATP-Binding Cassette Transporters	ABCタンパク質の基礎と臨床	最新医	62 (11) 2007
<b>C</b>	Calsium	心不全におけるカルシウム制御異常	心臓	39 (11) 2007
	コレステロール塞栓症	アテローム血栓症の病態と診断	細胞	39 (14) 2007
<b>D</b>	唾液線疾患	腺から見た頭頸部画像診断 —甲状腺、大唾液腺、扁桃腺、涙腺—	画像診断	27 (12) 2007
	大腸腫瘍	大腸腫瘍内視鏡切除後のサーバイランスに向けて	胃と腸	42 (10) 2007
	電気刺激	電気・磁気刺激を用いたリハビリテーション	臨脳波	49 (11) 2007
<b>E</b>	栄養士	慢性腎臓病 (CKD) 対策に求められる栄養士の役割	臨栄	111 (6) 2007
	炎症性腸疾患	特集I 炎症性腸疾患に対する免疫抑制療法の効果と有用性	消化器科	45 (4) 2007
<b>G</b>	顔面骨	多発顔面骨骨折の治療戦略	形成外科	50 (11) 2007
	Gastrointestinal Stromal Tumor	GIST：基礎から臨床の最前線	癌の臨	53 (8) 2007
	画像診断	肝胆膵における画像診断の新展開 腺から見た頭頸部画像診断 —甲状腺、大唾液腺、扁桃腺、涙腺—	肝・胆・膵 画像診断	55 (4) 2007 27 (12) 2007
	外科手術	外科と漢方 —漢方診療をどのように外科に対応するか— 手術における助手の役割	外科治療 手術	97 (5) 2007 61 (12) 2007
<b>H</b>	肺疾患—慢性閉塞性	COPD (慢性閉塞性肺疾患) の診断と治療	Mod Physician	27 (11) 2007
	白血病	白血病・リンパ腫・骨髄腫	Med Pract	24 (11) 2007
	発熱	症例に学ぶ—診断に苦慮する長引く発熱疾患	小児内科	39 (11) 2007
	皮膚疾患—顔面	眼囲の皮膚病 —非炎症性—	皮病診療	29 (12) 2007
<b>I</b>	ICU	ICUにおける感染対策はこれでよいのか	ICUとCCU	31 (9) 2007
	インフルエンザ	特集1 インフルエンザ～伝播抑制と制御～	医薬ジャーナル	43 (11) 2007
	Insulin	インスリン療法 何を? いつ? どれだけ?	糖尿病ケア	4 (12) 2007
	イオンチャンネル	イオンチャンネル創薬 —現状とその可能性	医のあゆみ	223 (6) 2007
	胃腫瘍	ESD時代における未分化型混在早期胃癌の取り扱い	胃と腸	42 (11) 2007
<b>J</b>	磁気刺激	電気・磁気刺激を用いたリハビリテーション	臨脳波	49 (11) 2007
	自己免疫疾患	自己免疫性膵炎の新しい臨床診断基準2006をめぐって	胆と膵	28 (11) 2007
	腎臓疾患	腎血管病変の診断・治療 慢性腎臓病 (CKD) 対策に求められる栄養士の役割 ストップ・ザ・CKD (慢性腎臓病)	医と薬学 臨栄 臨と研	58 (4) 2007 111 (6) 2007 84 (11) 2007
	自殺	自殺を防ぐためにできること	精神看護	34 (12) 2007
	上肢	上肢機能障害へのアプローチ	総合リハ	35 (11) 2007

<b>K</b>	肝炎－ウイルス－ヒト	特集Ⅱ ウイルス肝炎の免疫学的機序と治療	消化器科	45 (4) 2007
	間欠跛行	特集2 プライマリケアのための間欠跛行診療最前線	医薬ジャーナル	43 (11) 2007
	漢方医学	外科と漢方－漢方診療をどのように外科に対応するか－	外科治療	97 (5) 2007
	感染	注目される感染症	日内会誌	96 (11) 2007
	感染症予防	ICUにおける感染対策はこれでよいのか	ICUとCCU	31 (9) 2007
	肝臓疾患	肝胆膵における画像診断の新展開	肝・胆・膵	55 (4) 2007
	肝臓腫瘍	肝がんに対する肝移植の適応	今日の移植	20 (5) 2007
	加齢	心血管疾患とエージング	呼吸と循環	55 (11) 2007
	経腸栄養	経腸栄養の“そこが知りたい！”	エキスパートナース	23 (15) 2007
	結核	今日の結核症－的確な診断から治療へ	診断と治療	95 (11) 2007
	血液疾患	血液疾患に対する新規治療薬	血腫瘍	55 (5) 2007
	気道疾患	呼吸器疾患ガイドラインの課題	呼吸と循環	55 (12) 2007
	気管支鏡法	気管支鏡下マイクロサンプリング法－最近の展開	日胸臨	66 (11) 2007
	骨折	多発顔面骨骨折の治療戦略	形成外科	50 (11) 2007
	骨粗鬆症	新時代の骨粗鬆症学	日臨	増刊号 2007
		骨粗鬆症診療のグローバル・スタンダード	ホルモンと臨	55 (10) 2007
	骨髄腫	白血病・リンパ腫・骨髄腫	Med Pract	24 (11) 2007
	骨髄腫－多発性	多発性骨髄腫－分子標的治療を目指して－	日臨	65 (12) 2007
	甲状腺疾患	腺から見た頭頸部画像診断	画像診断	27 (12) 2007
		－甲状腺、大唾液腺、扁桃腺、涙腺－		
	高齢者	特集Ⅱ 老人喘息の病態、鑑別、治療とその問題点	臨免・アレルギー科	48 (4) 2007
<b>L</b>	リンパ腫	白血病・リンパ腫・骨髄腫	Med Pract	24 (11) 2007
<b>M</b>	慢性疾患	慢性腎臓病 (CKD) 対策に求められる栄養士の役割	臨栄	111 (6) 2007
	免疫抑制療法	特集Ⅰ 炎症性腸疾患に対する免疫抑制療法の効果と有用性	消化器科	45 (4) 2007
	メタボリックシンドローム	メタボリックシンドロームと理学療法	理療ジャーナル	41 (11) 2007
		メタボリックシンドロームとアルツハイマー型認知症	老年精医誌	18 (10) 2007
		メタボリックシンドローム検診での注意点	臨検	51 (11) 2007
<b>N</b>	内分泌系疾患	よくわかる小児内分泌代謝疾患の診断と治療	小児科	48 (11) 2007
	ネオアジュバント療法	Neoadjuvant Therapyの適応と効用・Ⅱ	癌と化療	34 (11) 2007
	認知症	プライマリ・ケア医のための認知症の早期診断・治療	治療	89 (11) 2007
	脳梗塞	脳梗塞－病期と病態に基づいた治療戦略－	カレントセラピー	25 (12) 2007
	脳卒中	脳卒中のパラダイムシフト	医のあゆみ	223 (5) 2007
		－Brain Attack 時代の最新動向		
		脳卒中－初期診療の疑問24	レジデントノート	9 (9) 2007
		脳卒中超急性期ナーシング－rt-PA静注療法と看護－	看護技術	53 (14) 2007
	乳腺炎	産婦人科医に必要な乳腺疾患の知識	産婦治療	95 (5) 2007
		－良性疾患と乳がんの鑑別診断を中心に－		

<b>O</b>	嘔吐	嘔気・嘔吐、消化管閉塞のマネジメント	緩和ケア	17 (6) 2007
<b>P</b>	プライマリケア医	プライマリ・ケア医のための認知症の早期診断・治療 特集2 プライマリケアのための間欠跛行診療最前線	治療 医薬ジャーナル	89 (11) 2007 43 (11) 2007
<b>R</b>	卵巣腫瘍	子宮がん・卵巣がん ～最新の治療と看護①～	がん看護	12 (7) 2007
	リハビリテーション	電気・磁気刺激を用いたリハビリテーション	臨脳波	49 (11) 2007
	理学療法	メタボリックシンドロームと理学療法	理療ジャーナル	41 (11) 2007
	臨床検査	染色体異常症と臨床検査	Med Technol	35 (11) 2007
<b>S</b>	細胞骨格	神経系アクチン細胞骨格	日薬理誌	130 (5) 2007
	細菌感染症	細菌感染症 変貌する細菌感染症	皮膚臨床 医のあゆみ	49 (12) 2007 223 (8) 2007
	臍帯	胎盤と臍帯の臨床	臨婦産	61 (11) 2007
	生活習慣病	生活習慣病と消化器疾患	総合臨	56 (11) 2007
	精神療法	日常臨床における精神療法	臨精医	36 (11) 2007
	生殖医学	生殖医学の新展開	産と婦	74 (12) 2007
	脊柱側弯症	脊椎側弯症の術後長期成績と現状	整・災外	50 (12) 2007
	染色体異常	染色体異常症と臨床検査	Med Technol	35 (11) 2007
	子宮腫瘍	子宮がん・卵巣がん ～最新の治療と看護①～	がん看護	12 (7) 2007
	子宮内膜腫瘍	進行子宮体がんの管理 ー診断から集学的治療まで	産婦の世界	59 (11) 2007
	*心不全	心不全におけるカルシウム制御異常 慢性心不全を画像でとらえる	心臓 臨放	39 (11) 2007 52 (12) 2007
	真菌症	真菌感染症-病原体-宿主応答の視点から臨床を考える	臨と微生物	34 (6) 2007
	心身医学	内科臨床に役立つ心療内科的アプローチ	medicina	44 (11) 2007
	新薬開発	イオンチャネル創薬 ー現状とその可能性	医のあゆみ	223 (6) 2007
	心臓血管疾患	心血管疾患とエージング	呼吸と循環	55 (11) 2007
	食道鏡法	食道表在癌内視鏡切除後の長期成績	胃と腸	42 (9) 2007
	食道腫瘍	食道表在癌内視鏡切除後の長期成績	胃と腸	42 (9) 2007
	消化不良	ディスペプシア症状への対応	日消病会誌	104 (11) 2007
	消化器系内視鏡法	大腸腫瘍内視鏡切除後のサーベイランスに向けて	胃と腸	42 (10) 2007
	消化器疾患	生活習慣病と消化器疾患 新生児の消化管疾患	総合臨 周産期医	56 (11) 2007 37 (11) 2007
	小児	よくわかる小児内分泌代謝疾患の診断と治療	小児科	48 (11) 2007
	出血	出血をみたら	臨研プラクティス	4 (12) 2007
	手根管症候群	手根管症候群をめぐって	神研の進歩	59 (11) 2007
	出生前診断	治療を前提とした胎児診断	小児科	48 (12) 2007
	腫瘍	癌化学療法最前線	Bio Clin	22 (13) 2007
	シグナルトランスダクション	造血細胞におけるシグナル伝達	細胞	39 (13) 2007

<b>S</b> * 足浴	足浴をさわめる	臨看	33 (14) 2007
組織療法	Cell Therapy 現状と展望	Bio Clin	22 (12) 2007
双極性障害	双極性障害の薬物療法	臨精薬理	10 (12) 2007
スポーツ障害	バイオメカニクスとスポーツ障害 —スポーツ現場での最前線—	臨スポーツ医	24 (12) 2007
膵炎	自己免疫性膵炎の新しい臨床診断基準2006をめぐって	胆と膵	28 (11) 2007
膵臓疾患	肝胆膵における画像診断の新展開 膵臓外科の新たな展開	肝・胆・膵 臨外	55 (4) 2007 62 (13) 2007
<b>T</b> 胎盤	胎盤と臍帯の臨床	臨婦産	61 (11) 2007
胎児治療	治療を前提とした胎児診断	小児科	48 (12) 2007
胆道疾患	肝胆膵における画像診断の新展開	肝・胆・膵	55 (4) 2007
胆道腫瘍	下部胆道癌 診断・治療の最前線	消外	30 (12) 2007
胆管疾患	胆管障害とその修復・治療の最近の進歩	肝・胆・膵	55 (3) 2007
多胎妊娠	多胎妊娠の発生子防法	産婦の実際	56 (12) 2007
* Th17細胞	特集 I Th17細胞—その誘導と疾患への関与	臨免・アレルギー科	48 (4) 2007
糖尿病	糖尿病のチーム医療	Pharm Med	25 (11) 2007
<b>V</b> ウイルス性疾患	冬のウイルス感染症	小児診療	70 (12) 2007
<b>Y</b> 薬物療法	癌化学療法最前線	Bio Clin	22 (13) 2007
予防接種	予防接種Q&A	小児内科	39 (10) 2007
腰痛	慢性腰痛に対する集学的アプローチ I	ペインクリニック	28 (11) 2007
<b>Z</b> 喘息	特集II 老人喘息の病態、鑑別、治療とその問題点 気管支喘息：最新の臨床と研究	臨免・アレルギー科 日胸臨	48 (4) 2007 66 (増刊) 2007
造血幹細胞	造血細胞におけるシグナル伝達	細胞	39 (13) 2007



発行 自治医科大学図書館

☎329-0431 栃木県下野市薬師寺3311-160 ☎ダイヤルイン:0285(58)7059

印刷 (株)松井ピ・テ・オ・印刷